

# 子供や若者のための性被害に関する 相談窓口のご案内

子供・保護者専用性被害相談ホットライン

(東京都性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター)

受付日時

24時間 365日

東京都内からかけるとき

0120-333-891 (無料)

東京都外からかけるとき

03-6811-0850 (有料)



## 性被害に関するLINE相談

受付日時 月・水・金・土 (祝日・年末年始を除く。)

16時から21時まで(受付時間 20時30分まで)

LINE アカウント「相談ほっとLINE @東京」に

友だち登録してね。



## 子供の性被害について

例えば、

- ・服をめがされた
- ・抱きつかれた、キスされた
- ・水着で隠れる部分(プライベートゾーン)に触られた
- ・着替えやトイレ、入浴をのぞかれた
- ・裸の写真を自撮りして送れと言われた など、

相手と対等な関係ではなかったり、断ることや嫌だとはっきり  
言えない状況で起こります。

東京都



# 必ずしも、知らない人が加害者だとは限りません。

例えば、

- 塾や学校の先生、スポーツクラブのコーチ、保護者や親せきなど、
- よく知っている大人から
- 友達、きょうだいから
- SNSやオンラインゲームで知り合った相手から など

子供は、性被害に遭っても、それを性被害だと認識できない、被害について打ち明けることが難しいと言われています。

子供への性被害は、被害に遭った当事者が心身に長期にわたって傷を負うこととなり、早期の相談対応など、寄り添った支援が必要です。

子供が見せるSOSサインに気付くことが大切です。

## <性被害を受けた時、子供が見せるSOSサイン>

- 腹痛、頭痛、吐き気などの体調不良
- 不眠（怖い夢をみる、一人で眠れないなど）
- 食欲不振、過食
- ふさぎ込む、元気がない
- 情緒不安定
- 乱暴、物を壊す
- 性的な言動や遊びをする など



性被害は、性別にかかわらず誰にでも起こりえます。  
誰にも言えず悩んでいたら、いつでも相談してください。

お問い合わせ  
先

東京都総務局人権部人権施策推進課 被害者支援連携担当

☎ 03-5388-2589

<https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/10jinken/hanzai/onestop/index.html>

